

夏の恒例行事となりました所沢ミュージズ主催の「能楽体験ワークショップ」が今年も開催されます。すでに参加者は累計 600 名を超えました。能のエッセンスがギュッ絞った、仕舞や謡いを、独自のメソッドで体験し、世界無形文化遺産に認定されている能という日本独自の伝統文化の魅力を体験していただきます。一般の稽古事ではなく、ワークショップですので、すり足が出来るように身体が動く方ならばどなたでも体験出来ます。対象者は全くの初心者をご想定していますので気軽にご参加下さい。

このワークショップでは、能の舞の型の習得を通じて美しさを学びます。身体表現の基本となる骨格や筋力、体幹を鍛えてしっかりした身体作りを目指します。謡いの発声を通じて、はっきりした声、発音、深く強い呼吸を学びます。課題曲の台本を学んで、古文や日本の過去の歴史、文化に触れて行きます。また、能面や装束についてのお話、能を支える様々な事柄についてのお話、また修行や、稽古といった実体験のお話など演者ならではの視点でレクチャーさせていただきます。いわゆる伝統的な習い事、稽古事とは違い、課題曲は型の基礎を学ぶ為、能の入門曲から選んでいます。内容やメソッドは参加者に合わせて変化しております。10年前とは内容はだいぶ濃くなっており、充実した6週間を過ごします。リピーターも多い講座ですので、初めての方も安心してご参加下さい。



すり足の稽古



装束解説



小中学生の部

練習は、最初の2週間は全員で基礎訓練をします。その後、4週間に渡り細かいグループに分かれて課題曲の練習に入ります。毎年この6週間は、本当にあつという間に過ぎて行きます。6週間目には参加者は背筋も伸び、立ち振る舞いにも気が配れるようになってきます。そしてワークショップ最終日は、参加者の成果発表を観客のいる劇場公演の中で行ないます。これが一番大事なプロセスで、この発表に向けて参加者は真剣に自分を鍛錬することを学びます。所沢ミュージズ主催だから出来る、素晴らしい劇場環境での体験講座です。日本一のワークショップと云っても過言ではないと思います。体験者の声を聞くまでもなく、充実した時間になるでしょう。



発表会〈一般の部〉



発表会〈小中学生の部〉



修了式

以上のように、この講座は、ちょこっと習いかじる、ちょこっと教える講座ではありません。受講が終了した後、能を学んだことで、前よりも少しでも素敵な変化を成果として受け取って欲しいと取り組んでいます。

参加者は例年 20 歳代から 70 歳代まで幅広い年齢層の方に参加いただいております。

また、小中学生の部は、同様のワークショップを短期間に集中して行います。

なお、最終日は私どもプロの公演も続けて行い、プロの演者による能を間近に鑑賞いただきます。体験をしてから能を観ると、今までとは違った視点で能を深く理解することが出来るようになります。きっと能を観るのが楽しくなる事でしょう。

今年の能公演は九尾の狐が登場する「殺生石」。今も那須高原に実際に存在する石がタイトルになっています。昨今は、九尾の狐や妖怪が出てくる漫画が子供達に大人気で、大人より日本の歴史に詳しい子供達が沢山います。そうした子供さんも楽しめる作品です。

この機会に能という 600 年以上も伝わる素晴らしい日本文化を是非多くの方に知って欲しいと思います。日常をさらに楽しく、皆様の心に潤いと豊かさをもたらすものであって欲しいと念じております。参加を心よりお待ちしております。

2016 年 6 月吉日能楽観世流 遠藤喜久



能「殺生石」